

本巢市糸貫ブロックPTA(本巢市)

～『出来る人が、出来ることから』～

【団体のプロフィール】

代表者	馬淵 和彦
結成	平成16年4月から
活動人数	(結成当時) 1, 284人 (平成20年6月末日現在) 1, 249人
メンバー構成	糸貫中学校区PTA会員 (席田(むしろだ)小学校・一色小学校・土貴野小学校・糸貫中学校) 糸貫中学校区住民



(むしろだ2525(にこにこ)パトロール隊を招いての防犯教室)



(2525パトロール隊の活動を紹介)

【活動のきっかけ】

- ・ 不審者の情報が多くなってきた旧糸貫町の頃から、児童の登下校時における交通安全及び防犯を促進するために、自然発生的に各单位PTAが自主的に交差点等で安全に対する呼びかけや安全確保を行い始め、児童生徒の安全を見守り続けてきた。
- ・ 平成16年2月、本巢市としての町村合併を期に、大型店舗のパトロールや子供の見守り活動を、各单位PTAではなく、糸貫ブロックのPTA組織として活動していこうということで発足した。

【活動を始めの際に用意したもの、最初の相談先】

用意したもの	<p><会員による児童生徒の見守り活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「防犯パトロール実施中」のステッカー【PTAで負担】 <p><単位PTA毎の地域住民、高齢者によるパトロール活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腕章【PTAで負担】
最初の相談先	特になし

【活動区域、活動内容】

活動区域	糸貫地域(席田小学校、一色小学校、土貴野小学校区)
------	---------------------------

活動内容

- ・ 登下校時、会員が当番制で交差点に立ち安全確保や安全に対する呼びかけ等、児童見守り活動を行う。**【会員一人当たり、月1回ほど】**
- ・ 会員の車に、「防犯パトロール」のステッカーを貼ったり、プレートを置いたりすることによって、買い物時においても不審者に対してパトロールを行っていることを意識付ける。**【随時】**
- ・ 各单位PTAが校区の通学路を中心とした危険箇所点検を行い、点検状況をまとめたものを自治会長会へ提出し、市へ要望してもらう。**【毎年1回】**
- ・ PTA以外の地域住民や高齢者等に対して、児童の登下校時、犬の散歩や畑仕事の際の手のあいたときに見守り活動をお願いしている。(各小学校に地域住民によるパトロール隊がある。)**【随時】**



(校区の危険箇所点検活動)



(席田小学校 安全マップ)

【活動を継続的に行うために工夫していること】

- ◇ **不審者や交通安全に対する、会員と地域住民の意識を高めるための広報活動を行う。**
 - ・ 単位PTA会長または校外生活委員長が、様々な会が開かれるたびに児童の安全確保についての話や活動状況についての話をし、安心・安全に対する啓発を行い見守り活動の参加を呼びかけている。
- ◇ **各学校と校区の自治会長や子ども110番、糸貫ブロックPTA会長と自治会長会等、地域との連携を強化し、出来るときに、出来る人がする。**
 - ・ 自治会長や地域パトロール隊員を招いての交通安全教室や防犯教室を行い、交通安全や防犯に対する啓発を行い、それぞれの活動についての理解と連携を図っている。
 - ・ 学校からの携帯メール(学校の緊急連絡メールにパトロール隊員も加入していただいている学校がある。費用はPTA負担。)や自治会長への電話連絡を通して、不審者情報を共有し連携して対応に当たっている。

【これから活動を始めるボランティアの皆さんへのアドバイス】

- ◇ **無理をしないで、みんなが参加できるようにすることです。**
 - ・ 見守り活動については、「買い物のついでに」、「畑仕事のついでに」というように、無理をしないで、出来るときに、出来る人が行うという気持ちで継続できるようにすることです。
- ◇ **学校と連携して、「みんなで児童を見守っている」、「いつも見守っていてくれてありがとう」という地域住民と学校との温かいコミュニケーションづくりが大事です。**
 - ・ 散歩や畑仕事の際に児童の登下校を見守りながら、児童、地域の方、学校職員が互いに明るい挨拶や会話を交わしたりする、そんな雰囲気づくりも大切です。